

杉戸中だより

学校教育目標『自主自立』

◎自ら求め真剣に学ぶ生徒

◎自他の人格を尊重する生徒

◎健康・体力の増進に努める生徒

生徒一人一人の「よさ」や「可能性」を伸ばすために

校長 小山 裕之

「おはようございます」「こんにちは」春休み中も部活動に参加するためでしょうか。朝や昼に校門近くを行き交う生徒にすれ違うと、「新しく来た先生なのか?」「来客なのか?」一瞬、不思議そうな表情でこちらを見つめ、すぐに笑顔で挨拶をしてくれました。2階昇降口へと続く階段には、プランターが整然と並び、紺や黄色のパンジーが美しく咲いています。垣間見える生徒の素直な表情や大切に育てられた草花に迎えられ、期待が膨らむ令和5年度が始まりました。



保護者の皆様、お子様の御入学、御進級おめでとうございます。新年度を迎えるにあたり、新たな夢や希望を抱き、新しいクラスの友達や先生との出会いを心待ちにしていたことと思います。令和5年度は、新1年生204名を迎え、生徒数679名、21学級でのスタートとなりました。

本年度の学校教育目標及び経営方針を次のように定めました。

学校教育目標

『自主自立』

- ・自ら求め真剣に学ぶ生徒（知）
- ・自他の人格を尊重する生徒（徳）
- ・健康・体力の増進に努める生徒（体）



目指す学校像

生徒一人一人の「よさ」や「可能性」を伸ばし、「自己実現」を全力で支援する学校

学校経営方針

- (1)「杉戸中学校の5つの伝統（①明るい挨拶 ②真剣な授業 ③燃える行事 ④活発な部活 ⑤奉仕の精神）」に基づく教育活動を推進する。
- (2)「Well-being」多様な価値観を認め、結集し「生徒・先生・保護者・地域の誰もが幸せな学校」を目指した教育活動を推進する。

新年度最初の職員会議では、年間を見通した教育計画の確認や生活のきまり、給食配膳時のマスク着用の有無等、昨年までの経緯を踏まえつつ職員間の共通理解を図りました。詳細については、改めて担任等からの連絡となりますが、子供たちが安心して学業や部活動等に専念し、「よさ」や「可能性」を伸ばせるよう、全教職員が足並みを揃えて教育活動を進めて参ります。

また、杉戸中学校は開校77年目を迎える伝統校です。5つの伝統（①明るい挨拶 ②真剣な授業 ③燃える行事 ④活発な部活 ⑤奉仕の精神）をはじめ、これまで本校が積み上げてきた文化や歴史を継承しつつ、子供たちがコミュニケーションを通して価値観の異なる他者を理解し、未来を切り拓く力を培うことが大切であると考えます。夢や希望の実現を目指して、生徒一人一人が充実した学校生活を過ごせるよう、全教職員が一丸となって子供たちを支えて参ります。

保護者・地域の皆様におかれましては、本年度も本校の教育活動への御理解と御協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。